

ハマウツボ科

シオガマギク

Pedicularis resupinata L. subsp. *oppositifolia* (Miq.) T.Yamaz.

兵庫県ランク… B

環境省ランク… -

■ 県内分布

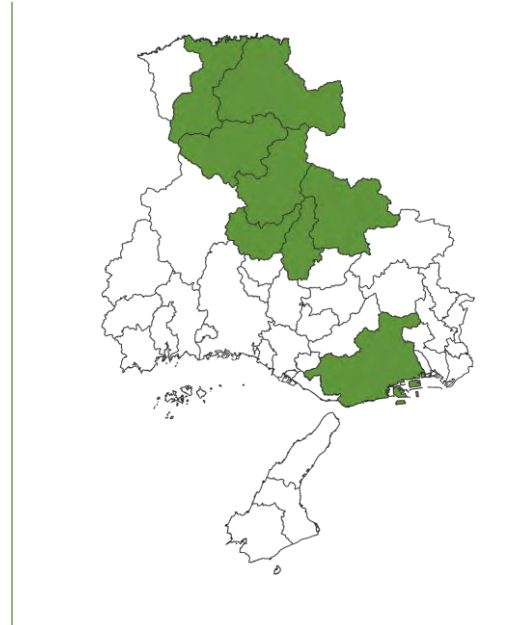
神戸市、多可町、神河町、豊岡市、養父市、朝来市、香美町、丹波市

■ 国内分布

北海道(南部)、本州、四国、九州

■ 選定理由

人為性	特殊性	学術性
生育環境破壊	特殊生育環境	特殊な分布
観賞用等採取	特異な生態	分布の限界
		希少
		○



■ 特記事項

近年は但馬と西播の草原でしか生育が確認されていない。2020年度版の新規掲載種。



写真提供:高野温子

■ 保護上の留意点

草原環境の維持とシカの採食による影響の抑制が重要である。

■ 種の概要

山地の草原に生育する多年草。茎は基部で分枝して株をつくり、斜上して高さ30-100cmになる。葉は下部のものは対生、中部以上は互生し、縁に重鋸歯がある。8-9月、枝先に集まった広卵形の苞の腋に紅紫色の花をつける。